地域音楽コーディネーター養成講座【名古屋11月】

当日スケジュール（進行状況により変更になる場合がございます）　2026年11月21日（土）

時間	講義・講師名
09:30 ～ 10:00	**受付**
10:00 ～ 10:10	**オリエンテーション**
10:10 ～ 11:10 講義60 分	**①生涯学習と音楽** **地域音楽コーディネーターの仕事と今日的意義について** 地域音楽コーディネーターはどのような仕事で、 何が期待されているのかをお話します。
	事前動画：なし　課題：なし　レジュメ：あり　講義資料：あり
講師	**久保田　慶一** （日本大学大学院および放送大学 講師、公益財団法人音楽文化創造 理事）
11:20 ～ 12:20 講義60 分	**②文化と地域創生** **文化を活かしたまちづくり** これからの時代に必要な「文化をまちづくりに活かす」視点や 「市民の力をまちづくりに活かす」視点について考えます。
	事前動画：なし　課題：なし　レジュメ：あり　講義資料：あり
講師	**広中　省子**　（ジョイントフェスティバル協議会 会長）
12:20 ～ 13:30	昼食休憩
13:30 ～ 14:30 講義60分	**③地域文化マネージメント** **社会貢献活動　― 地域や行政とのつながり ―** 音楽を通じた社会貢献活動を行う上で、より大きな成果に繋げる効果的な方法のひとつとしてNPO法人化がある。音楽事業を事例として、社会貢献（NPO法人の役割）やNPO法人格取得後のメリットなど、地域や行政とのつながりを交えてお話しします。
	事前動画：なし　課題：なし　レジュメ：あり　講義資料：あり
講師	**藤根　由紀子** （NPO法人みらいっこ 理事長、知多半島春の国際音楽祭 大府市実行委員長、保育園設立 管理責任者、音楽アウトリーチ事業活動 事務局長、市内保育園演奏会、子育て支援イベント企画、KAZOCLA実行委員会（家族でクラシック）、地域音楽コーディネーター
14:40 ～ 16:40 グループワーク含む 120分	**④音楽企画書の書き方** **ターゲットを明確にして、キャッチフレーズを考えれば、企画は自ずと出来上がる!** ターゲットを明確にし、キャッチフレーズを考えれば、企画は自ずと出来上がる。 さぁ、一緒に考えましょう！
	事前動画：なし　事前課題：なし　レジュメ：あり　講義資料：あり
講師	**大谷　邦郎**　（グッドニュース情報発信塾 塾長）
受講の流れ	受講者を５～6名のグループに分け、グループワークを実施。 グループごとに企画を考え内容を発表。
16:40 ～ 16:50	**まとめ**

講師プロフィール

久保田 慶一

日本大学大学院および放送大学 講師、公益財団法人音楽文化創造 理事

東京藝術大学大学院修了。音楽学博士、芸術学修士、カウンセリング修士、経営学修士。
東京学芸大学教授、国立音楽大学教授・副学長、東京経済大学客員教授を経て、現在、日本大学大学院および放送大学講師。

広中 省子

ジョイントフェスティバル協議会 会長

39年前3人の子どもを育てる中で、「地域に子育てと文化でつながる仲間を広げ、舞台芸術をとおして子どもも大人も人間性豊かに育ち合う」ことを目的とする「おやこ劇場」に出会う。以来、日進おやこ劇場運営委員長、子ども・おやこ劇場東海連絡会運営委員長、子どもと文化全国フォーラム理事などを歴任し、子どもや地域の文化活動に深くかかわってきた。2018年、市民公募で長久手市文化の家館長に就任、退職後2022年４月より現職。公立文化施設と芸術団体、市民団体の三者が連携協働し、子どもたちと舞台芸術との出会いを創出する「ジョイントフェスティバル協議会」で、子どもたちが豊かな文化環境の中で育つことを目指している。

藤根 由紀子

NPO法人みらいっこ 理事長、知多半島春の国際音楽祭 大府市実行委員長、保育園設立 管理責任者、音楽アウトリーチ事業活動 事務局長、市内保育園演奏会、子育て支援イベント企画、 KAZOCLA実行委員会（家族でクラシック）、地域音楽コーディネーター

1990年-2014年ヤマハ音楽教室システム講師を23年。結婚して子どもが出来たことで子育て支援事業に興味を持ち、2008年NPO法人を設立。市内で2つの施設の指定管理を行う。その他にエンターテインメント事業として、主にドイツ、ウイーン、チェコなどの海外からクラシックやジャズのアーティストたちを招き、愛知県内を中心にイベントやコンサートを開催している。優しい旦那さまと、2人の子どもに恵まれた普通のお母さんです。

大谷 邦郎

グッドニュース情報発信塾 塾長

1984年、株式会社毎日放送入社。40歳代半ばまでは大半を「記者」として過ごし、テレビでは経済番組のプロデューサーとして活躍。ラジオ時代には放送業界では最高峰の賞「ギャラクシー賞大賞」や「民間放送連盟賞最優秀賞」などを受賞、その後、ラジオ報道部長、宣伝部長などを歴任。取材する側、取材される側をともに経験したことにより、情報発信に関する独自のノウハウを蓄積。2016年に毎日放送を早期退社し、グッドニュース情報発信塾を立ち上げ、現在に至る。情報発信の各種セミナーの講師やコンサルタントとして活躍中。また講談作家、追手門学院大学「笑学」研究所客員研究委員の肩書きも持つ。